

「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」が発行されました

「建築設備耐震設計・施工指針（一般財団法人 日本建築センター発行）」（以下、指針と記述）は、建築設備や電気配線の耐震施工に欠かせない指針です。2011年3月に発生した東北地方太平洋沖地震の被害を踏まえ、改訂版が発行されました。主要な改訂事項の一部を抜粋、解説し、その指針に沿う製品をご紹介します。


【抜粋および概要】

指針項目	概要
第1編 第6章 配管等の耐震対策 6.2横引き配管等の耐震対策	配管類の耐震支持方法を厳しくする方向に修正し、電気設備用のケーブルラックに関する規定を入れた。
第1編 第1章 総説 1.1本指針の適用範囲 【解説】 1.1(2)吊り軽量機器の耐震支持	吊り支持する軽量機器について、下記のように施工方法が具体的に明記された。 「吊りボルトで耐震支持をする場合には、自重支持用吊りボルト4本で構成される4面にそれぞれ2本の斜材でX形とする。」
第1編 第6章 配管等の耐震対策 6.2横引き配管等の耐震対策 【解説】 6.7天井面に取合う機器・器具類と支持	

●製品紹介

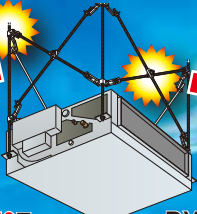
- ・天井から施工されるエアコンなどの振れ止めに最適！
- ・DYR2L-W□はL字形状で直角2方向へ同時に振れ止めが可能。
- ・DYRX2-W□は斜材ボルトの交差部を固定し振れ止め効果をさらに高めます。

ガッチリロック®




振れ止め金具

DYR2L-W3 標準価格 **440円**
DYR2L-W4 標準価格 **490円**



おむすびくん®



全ねじ交差金具

DYRX2-W3 標準価格 **150円**
DYRX2-W4 標準価格 **220円**